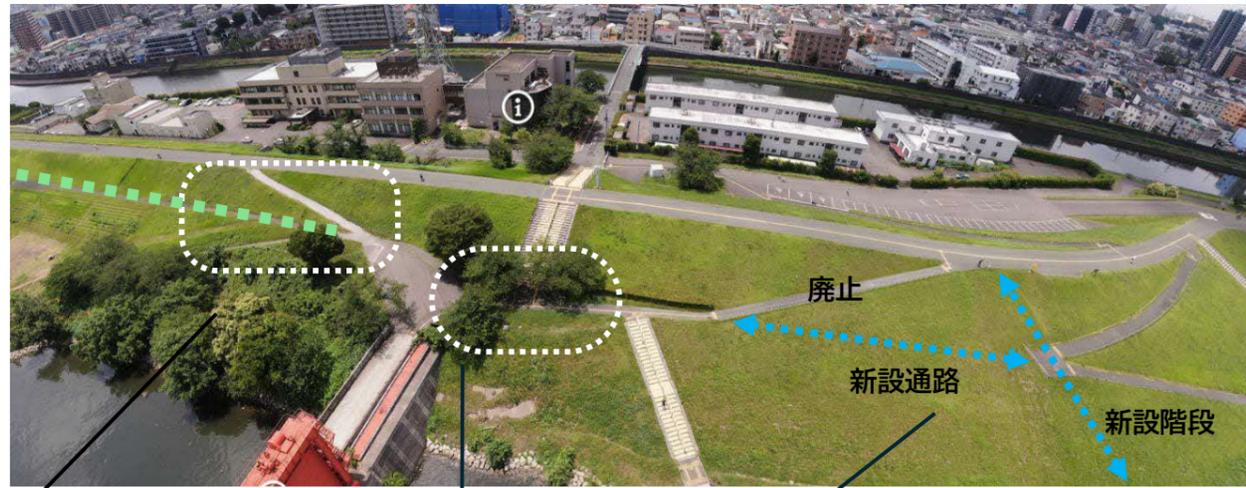


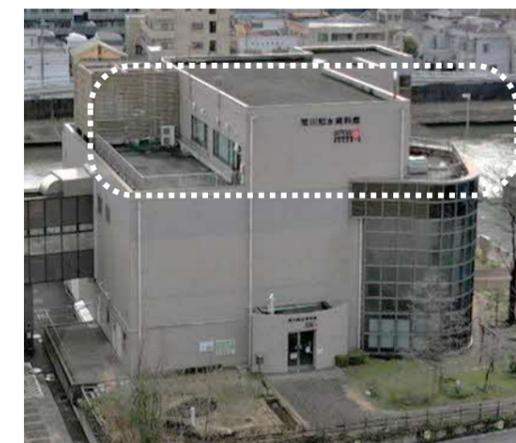
第2回北区岩淵周辺地区かわまち推進検討会 箇所別のご意見(令和8年2月4日)



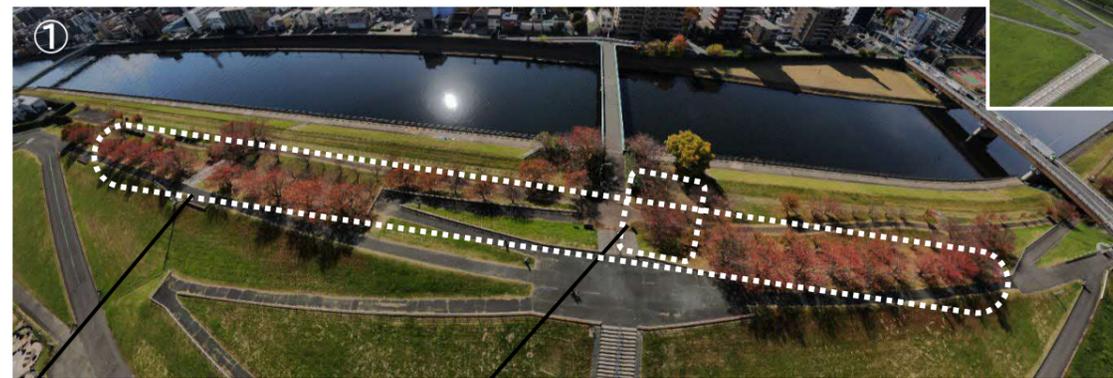
- ・坂路幅員は3m程度で良い。
- ・スロープに挟まれた平場(下図緑枠)は花火会の観客席として重要なので、坂路拡幅後も利用できるようにしたい。

- ・赤水門を望む一番良い箇所のため、当該箇所も眺望を活かした整備を検討すべき。

- ・新たな階段や通路を整備すると、法面が手摺だらけとなり、赤水門の眺望が良い場所への移動できなくなるため、手摺がない場所があっても良い。



- 【荒川知水資料館3階及びテラス】
- ・上流側のテラスについても日陰があると良い。テラスは2箇所とも使いたい。
 - ・既存の図書を活かして地域の人が歴史を学ぶ場として活用してもらいたい。
 - ・カフェを運営するという目標をたてて取り組むことが必要。それに合わせて、バックヤードの水回りを整備すべきだ。



- ・ベンチを設置する部分だけ盛土すればよいのではない

- ・花火会終了後に帰る人が滞留する場所となる。少なくともベンチは取り外しができる構造が望ましい。
- ・ベンチの取り外しはむずかしいため、人の流れを分ける方法を考えてもらった方が良い。
- ・警察と協議をしてから整備を検討した方が良い。
- ・堤防拡幅部にキックカーが入るようにしたい。
- ・現状の白いガードレールの改良。



- ・遊歩道の幅員は計画ほど拡幅する必要はない。